

今年も宜しくお願いします！



年末恒例の今年の漢字一文字は、「災」でした。昨年は、自然災害の恐ろしさや、日常は決して当たり前ではないことを、改めて教えられた一年でした。ありふれた日常こそが特別であり、幸運であることを感謝したいものです。

皆様の一年が、「平和」で穏やかな年になりますよう、お祈り申し上げます。

今年は、平成最後の年となります。子どもたちが元気に、大きく次の時代にはばたくことができますように、すこしでもお手伝いできればと思っております。

## 読み聞かせのススメ

絵本は、子どもと一緒にになってさまざまな価値観を共有することができるコミュニケーションの道具です。絵本の読み聞かせで一番の素晴らしいことは、「子どもと同じ世界を共有できる」ことです。まずは子どもと一緒に絵本の世界を楽しみましょう。その結果、子どもの世界が広がり成長していきます。絵本をとおして心と心が響きあうことが、子どもの心の栄養となり、自然に親子の関係も豊かにしてくれます。

読み聞かせを開始するのは、何歳からでもかまいません。「小さな赤ちゃんには絵本は早い」と思っている方が多いようですが、赤ちゃんでも読み聞かせの声やリズムを楽しむ事は出来ます。

最近「ブックスタート」という活動が広がり、自治体から0歳児に絵本を無料配布してくれることも増えてきました(高崎市も、3か月目以降の赤ちゃんを対象にあります)。

### 読み聞かせの効果

1. 親子のコミュニケーションのきっかけになる
2. きれいな絵を見て、感性が豊かになる
3. いろいろな世界に触れることで、知的好奇心が刺激される
4. 場面を想像することで、想像力が育つ

### 読み聞かせのコツ

1. お子さんのきげんが良い時に行いましょう
2. お子さんの表情が見える位置に座りましょう
3. 子どものペースや興味に合わせて読んであげましょう
4. 上手に読もうと力まないで、まずはお母さん・お父さんが楽しむ気持ちで気軽に読みましょう
5. スキンシップが大切です。愛情こめてゆっくり読んであげましょう

